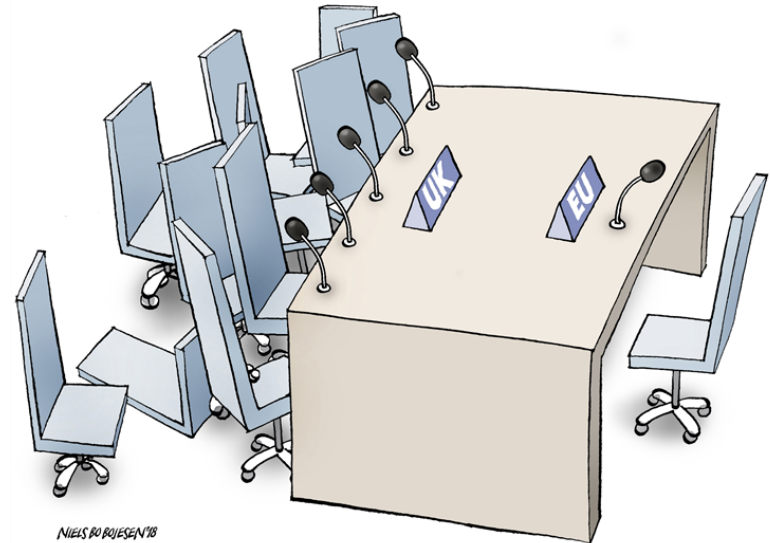
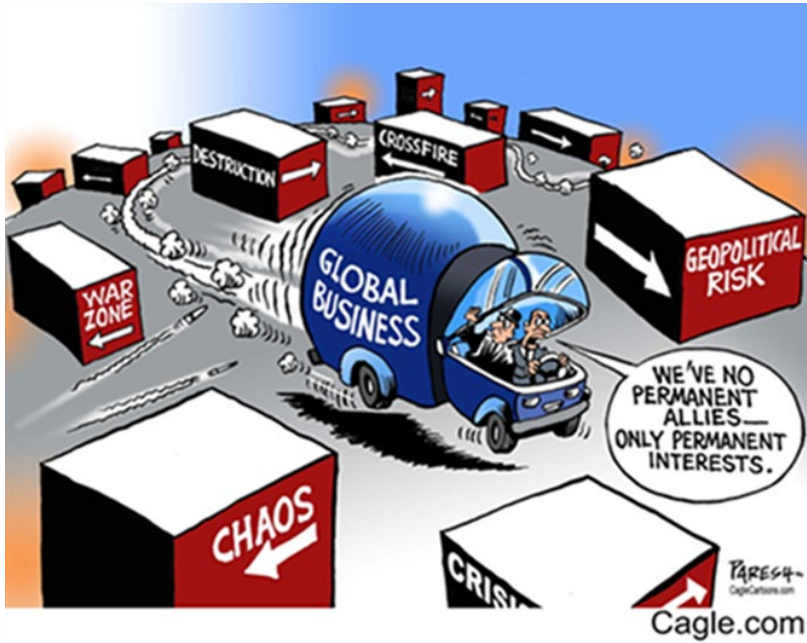


2018年11月29日
ステーションコンファレンス東京

日本経済調査協議会
シンポジウム
地政学リスク時代の日本経済

双日総合研究所
吉崎達彦

最近の国際情勢をマンガにすると...



ユーラシアグループ”Top Risks 2018”を読む(2018/1/2) “Geopolitical Depression?” by Ian Bremmer

Top Risks for 2018

- (1) **China loves a vacuum** (力の空白を歓迎する中国)
- (2) Accidents (偶発的な惨事)
- (3) **Global tech cold war** (米中ハイテク冷戦)
- (4) Mexico (メキシコ)
- (5) US-Iran relations (米イラン関係)
- (6) The erosion of institutions (空洞化する体制)
- (7) **Protectionism 2.0** (進化する保護主義)
- (8) United Kingdom (英国)
- (9) Identity politics in southern Asia (南アジアのアイデンティティ・ポリティクス)
- (10) Africa's security (アフリカの安全)



Red Herrings: Trump White House, Eurozone, Venezuela

リスクもどき: トランプ政権、ユーロ圏、ベネズエラ

Source: <https://www.eurasiagroup.net/issues/top-risks-2018>

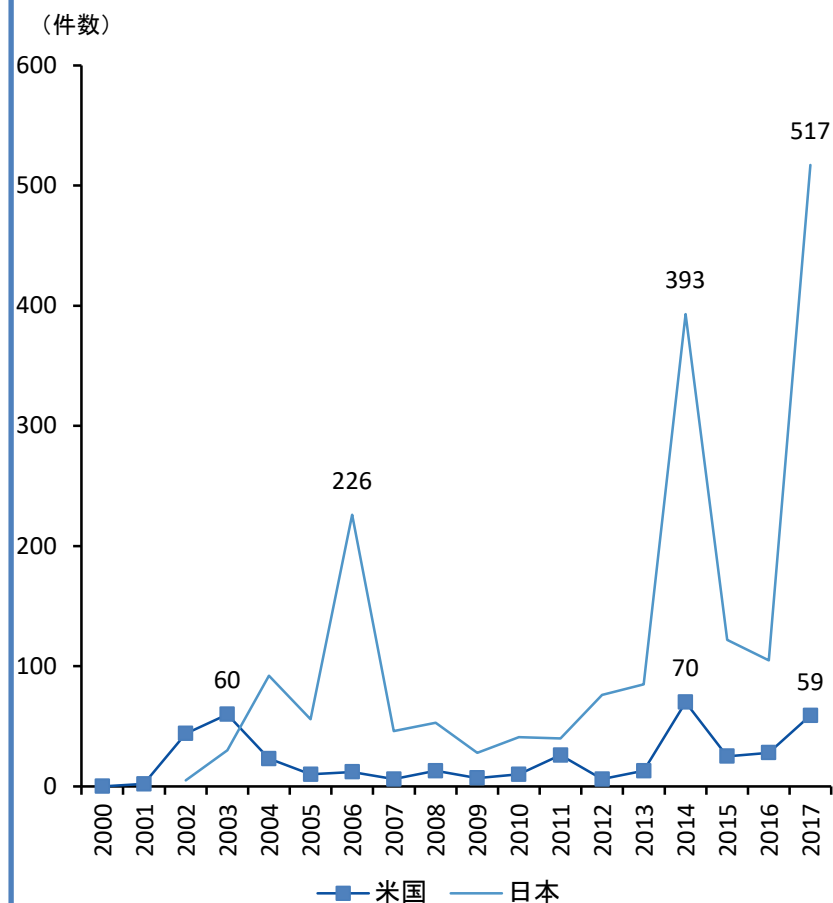
「地政学リスク」の時代

2014年に大きな変化あり

「地政学リスク」in 日経新聞

年	記事数	備考
2002	5	「地政学リスク」の誕生
2003	30	イラク戦争で増加
2004	92	イラクでの邦人人質事件
2005	56	中国で反日デモ
2006	226	北朝鮮が初の核実験
2007	46	
2008	53	「リーマンショック」
2009	28	
2010	41	
2011	40	「3/11」震災と「アラブの春」
2012	76	尖閣問題あり
2013	85	
2014	393	ウクライナ、ISIS、石油価格下落
2015	122	「戦後70年」で歴史認識の年
2016	105	
2017	517	北朝鮮核実験&ミサイル発射

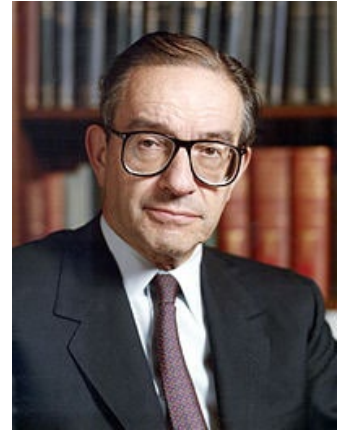
“Geo Political Risk(s)” in NYT/WP/WSJ



「地政学リスク」の誕生

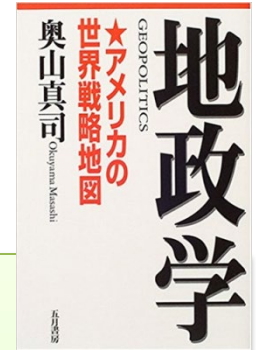
(Geopolitical Risks)

- 2002年9月、アラン・グリーンズパンFRB議長(1987—2006)が議会公聴会で使ったことで有名に
- 数々の名文句
 - 「根拠なき熱狂」"Irrational exuberance" 1996.12
 - 「謎」"Conundrum" 2005.2
- 2002年9月とはどんな時期だったか
 - 9/11テロ事件から1年後
 - 国連総会でG.W.ブッシュ大統領がイラク批判演説
 - 日朝首脳会談(2002.9.17／平壤)
- 2003年3月、イラク戦争勃発
 - 市場は株高、ドル高、石油安で反応
 - 戦争は怖くない。不透明性が怖い



地政学とは何か

”Geography + Politics” = 地理 + 政治



<奥山真司氏:国際地政学研究所>

- 定義の難しい学問
- 国際関係論 ⊃ 安全保障論 ⊃ 戦略研究 ⊃ **地政学**(古典的地政学)
- 世界観→政策→**大戦略**→軍事戦略→作戦→戦術→技術
- 評判が悪い学問(運命論である、悲観的、戦争につながる、ミサイル時代に地理は無意味etc.)

<杉田弘毅氏:共同通信社論説委員長>

- 各国がエゴをむき出しにする時代
 - 「**怒り**」が政治を動かす～隘路に陥った資本主義と民主主義
- 「地政学」はエリートの学問から、**ポピュリズム**の道具に



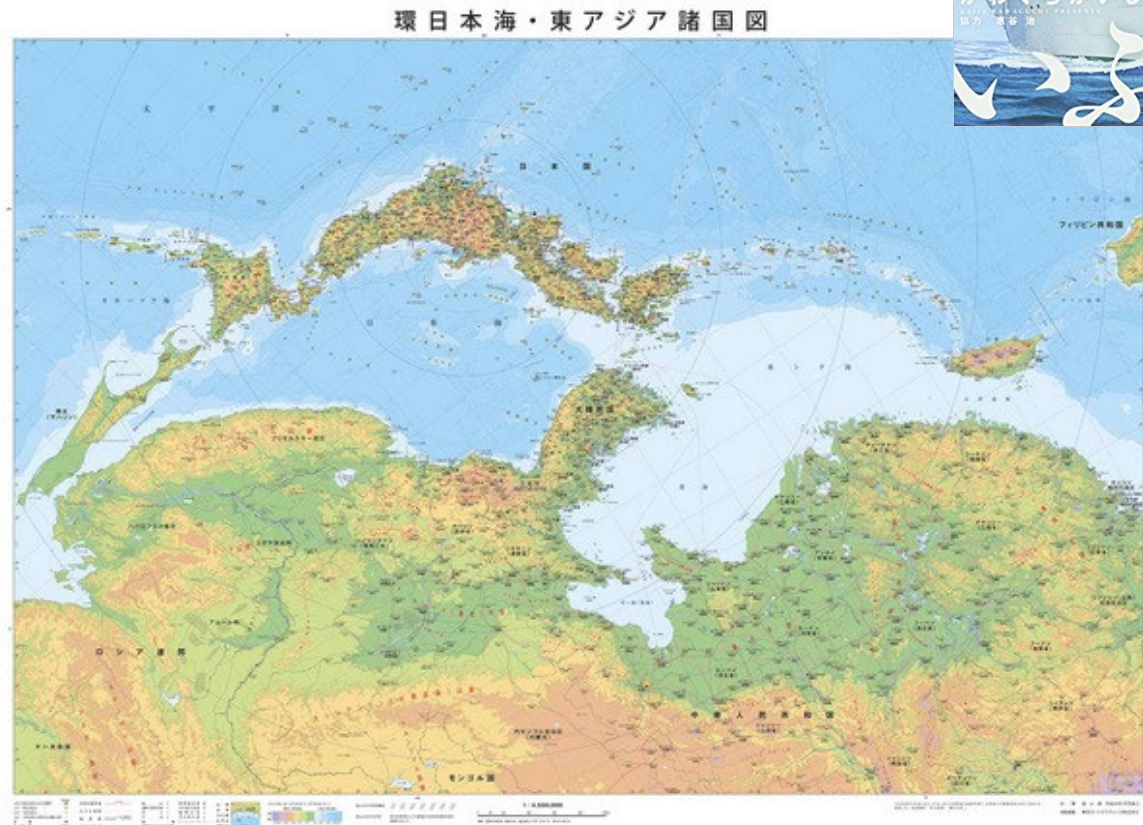
- ①「**国家**」の立場から、②「**地理**」という人間が変えられないものを前提に、③「**戦略**」、特に「戦争」を考える学問。④国によっては、「**歴史認識**」(Narrative)も重要な意味を持つ

日本にとっての地政学

「逆さ地図」(©富山県)が示す北東アジアの脆弱性

わが国を取り巻く
さまざまな「火種」

- * 領土問題
- * 東シナ海
- * 南シナ海
- * 歴史認識
- * 北朝鮮の核・
ミサイル開発
- * 米軍基地の行方
- * 南北朝鮮統一？
- * 中国の軍拡
- * 台湾の地位



地政学リスクにどう立ち向かう？

フランク・ナイト(1885～1972)の慧眼

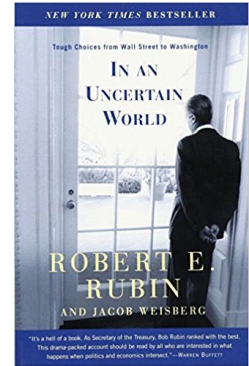
1. リスク(確率的に計算できるもの) **Risks**
2. 不確実性(計算できないもの) **Uncertainty**



- 完全競争の下では不確実性は排除できない。
- 経営者が不確実性に対処する報酬が利潤である。

「リスクとは回避するのではなく、管理するもの」

Robert E. Rubin *"In An Uncertain World"* 「ルービン元財務長官の12か条」に学ぶ



1. **人生で唯一確かなことは、確かなものなど何もないということである。**
2. 市場主義経済は歓迎されるが、それですべての問題を解決できるわけではない。
3. 一国の繁栄のためには、アメリカ合衆国、G7、国際金融機関の援助よりも、その国の政策の信用と質のほうが大切である。
4. 効果的な政策は金で買えるものではないが、**資金を渋るよりは余るほど投入するほうがよいときがある。**
5. 債務者は負債を負うとどうなるか、債権者は融資をするとどうなるかを心しておく必要がある。
6. アメリカ合衆国は、何を支持しているかばかりでなく、何に反対しているかによって評価されることを進んで受け入れなければならない。
7. ドルは非常に重要な通貨であるため、貿易政策の手段として用いるべきではない。
8. **選択肢があることは、それだけで好ましい。**
9. 実現不可能なことを保証するような言い回しは、してはならない。
10. 意思決定においては、小手先の細工を用いてはならない。**真剣な分析と配慮にまさるものはない。**
11. アメリカが国益を維持するためには、国際経済問題に関して、各国と緊密に協力して取り組むべきだ。
12. 現実には理論やモデルよりもはるかに複雑である。

今後の政治外交日程

- **G20首脳会議**(ブエノスアイレス、11/30-12/1)
→**米中首脳会談**。ほかに米ロ、日米、日ロ首脳会談など
- IOC総会(都内、11/30-12/2)
- COP24(ポーランド・カトヴィツェ、12/3-14)
- **ユーキャン新語・流行語大賞**の発表(12/3)
- 米暫定予算が失効(12/7)→政府閉鎖の恐れ
- 漢検が「**今年の漢字**」を発表(12/12)
- 臨時国会が閉会(12/10)→会期を延長。出入国管理法改正案は成立？
- **FOMC**(12/18-19)→今年4回目の利上げへ？
- 来年度政府予算案が決定。2次補正を先行編成へ(12/22)
- **TPP11**が発効(12/30)
- 米国で第116議会始まる(1/3)
- 通常国会を早期召集(1/4)→会期末は6/2？
- 日米で**TAG交渉**がスタート(1/14)
- ダボス会議。WTO改革を協議？(1/22-25)